

ベントナイトの多機能性をアピール グローバル市場で存在を高めていく

株式会社ホージュン

代表取締役社長 中村 元三氏

展示ブースNo. N7-06

WEBサイトQR



天然原料への期待が高まる中、 乳化安定など幅広い機能性を追究

——貴社が注力されている研究分野は？

当社はクレイ原料の1つであるベントナイトを専業とし、昨年創業110周年を迎えた製造メーカーです。精製有機ベントナイトの化粧品分野における活用は、60年以上の採用実績を有しています。

ベントナイトとは天然の粘土鉱物で、吸水すると膨らんだり粘りが出たり、といった特性を発揮します。近年、自然派スキンケア、カラーコスメへのミネラルクレイ原料の採用熱が高まっており、当社は、吸着・洗浄・乳化効果によるクレンジングへの活用をはじめ、幅広いコスメティック分野で採用できる処方の研究、検証に取り組んでいます。

国内原料はもちろん、海外各地のアライアンスパートナーからも原料調達し、天然鉱物それぞれの多様な特性、効能に応じ、求められる化粧品に最も合うものをセレクトし、適正な用途に向けて提案するという知見を重ねてきました。ベントナイトの増粘効果はすでに知られていますが、油と水の界面でエマルションを長期に安定化させる乳化効果についてはあまり知られておらず、CITE JAPAN 2025ではベントナイトの多様な機能性を積極的にアピールします。また、近年のシリコンフリーのニーズに対して、天然原料であるベントナイトの活用についても開発者のみなさまに提案したいと考えています。

——化粧品業界において課題と感じることは？

グローバル市場にて日本製コスメティックスの広い知

名度に比べて、日本製原料メーカーの知名度不足です。ベントナイトの化粧品用途の幅広さについてしっかりとアピールし、CITE JAPAN 2025でも日々研鑽されているメーカー開発者のみなさまに爪痕を残すことで、今後、海外での展示会の機会を作りたいです。

——DXやAI活用の点で取り入れていることは？

グローバル市場向けに、ベントナイトの使用感や技術的データの動画配信を進めているところです。化粧品の様々な用途において、熱のかけ方や手順といったレシピ情報を多言語で動画にし、発信していく予定です。また、デジタルマーケティング分野の拡大も狙っています。スキンケア、カラーコスメ両方に対するベントナイトリッチな処方展開をしつつ、マーケティング、広報動画などマルチ展開していく予定です。

——今後の成長戦略および展望をお聞かせください。

東南アジア市場においては現在、カラーコスメ分野での認知が徐々に進んでいます。また、世界的な競争相手であるクレイメーカーが、付加価値をつけた二次製品に軸足を移し、粉体による供給を減らしているため、当社への有機製品に対する引き合いが多くなっています。このようなニーズも踏まえ、グローバル市場で活躍していくための取り組みを本格的に行っていきます。当社はコスメティック分野では60年の業歴を有しており、現有ネットワークにデジタルマーケティング要素も駆使した海外の商談、商流フォローをできることが強みと考えています。

ベントナイトは天然の粘土鉱物です。
様々な特性を持ち化粧品分野で
広く活用されています。

Enhance your product with CLAY Bentonite



HOJUN

株式会社 ホージュン

0120-118-646 <https://www.hojun.co.jp> info@hojun.co.jp

●Product List

精製
(水系)
for Water-based
(O/W)

ベングル
BEN-GEL

ベングル FW
BEN-GEL FW

ベングルネクスト LU
BEN-GEL NEXT LU

ベングルネクスト SS
BEN-GEL NEXT SS

水分散液
Water dispersion type

ディスパジェル
Dispagel

有機
(油系)
for Oil/
Solvent-based
(W/O)

エスベン W
S-BEN W

エスベン WV
S-BEN WV

エスベンネクストLW
S-BEN NEXT LW